

第26回根釧農試酪農フォーラム

近年、輸入飼料の高価格安定、TPPがどのように決着するのか、また将来的には乳製品も対象品目になるのではないかという懸念、さらには慢性的な労働力不足等、酪農の情勢は厳しさをますます増しています。

そこで、「人間や他の家畜と競合しない飼料である草を多く生産できる根室地域で、乳牛は草を主食として乳を出す」という基本に戻り、今一度酪農について考える機会になればと、下記のテーマで今年の酪農フォーラムを企画しました。

根室地域の酪農の現状と問題点に対する取り組みや、将来的な根室酪農の方向性、試験場の関わりについて、根室酪農に関係する方々に話題提供していただくとともに、ご来場の皆様を交えて意見交換を行う予定です。

多数の参加をお待ちしております。

テーマ：根釧地域の特性を活かした酪農のあり方

－現状の問題点と取り組み、試験研究に求めるもの－

日時：平成25年11月20日（水） 13:00～15:30

場所：根釧農業試験場 講堂（中標津町旭丘7番地（0153-72-2004））

主催：（地独）北海道立総合研究機構 根釧農業試験場

===== プログラム =====

- | | |
|----------------------------|-------------|
| 1. 開会 | 13:00 |
| 2. 開会挨拶
～13:05 | 13:00 |
| 道総研農業研究本部 根釧農業試験場 場長 草刈直仁 | |
| 3. 話題提供 | |
| 1) 『根室管内の酪農の現状と問題点』 | 13:05～13:30 |
| 根釧農業試験場 地域技術G 主査 金子 剛 氏 | |
| 2) 『生産振興の観点から』（仮） | 13:30～13:55 |
| 根室生産農業協同組合連合会 専務理事 富田 光夫 氏 | |
| 3) 『草地の観点から』（仮） | 13:55～14:20 |
| J A道東あさひ 営農センター長 小島 友喜 氏 | |
| 4) 『飼料・牛の観点から』（仮） | 14:20～14:45 |
| 根室農業改良普及センター 所長 三浦 康雄 氏 | |
| 休憩（5分） | |
| 総合討論 | 14:50～15:30 |
| 4. 閉会 | |

